夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210
編集兼印刷発行人 池田一夫

外科 胃腸外科 婦人科
内科 胃腸科 性病科
歯科 レントゲン科
医療法人 松村病院
(入院往診随時) 平市南町竈一〇七番

# 都會偏重を改め 新學期の教員異動大綱決る

新学期開始に伴う教員の人事問題についての石城、平各学校長会はこのほど市内第一小学校で行われ県教委指針に基づく人事刷新要綱を一決、教員人事の刷新による教育事業の一層の充実と振興を期すことになつた。教育人事刷新の概要は

①生活事情のため地元町村の教員を多く任用する傾向を生じ、土着教員過多のため種々の弊が見られるので出来るだけ、他町村との交流、転補を行い、その弊風を除くこと

②教育行政の第一線である校長の人事については適材適所に配するため、出来るだけ退職、勤務誓、交流転補を断行その刷新を計ること

③高等学校の教員組織における学校差をなくするため、校長及び教員の配置転換に努めること

④小、中校教員組織については定員配置の公正を期すると共に資格、学歴、教員給等、實的方面の均等化を図り都市偏重の弊を改めること

⑤都市教育の刷新を図るため、校長及び教員については都市教員と地方教員の配置転換をはかること

## 手付金を横領

平市古鍛治町日雇山口五助(三六)は一昨年四月廿八日ころ石城郡好間村小谷作農業中村武男さん(宝四)から、リンゴ仕入れの資金だと偽り現金二万円を詐取した廉いで十五日平地区署に逮捕された

## 自宅前て死亡

湯本町天王崎無職渋一郎(四七)は十四日午後十時ころ酒に酔つて外出したが、翌十五日午前六時ころ自宅前の路上で変死しているのを家族が発見、湯本地区署で検死した結果凍死と判明した

## 車輪を盗む

平市長橋町日雇緑川忠雄(三四)石城郡好間村愛谷土工大黒信義(三七)の両名は共謀で一月廿九日朝赤井村不動堂日曹赤井炭砿倉庫からトロ車輪など計二千円相当を盗んだ廉いで、十五日平地区署に検挙

## ボロを横領

石城郡赤井村赤井採炭夫松永源次郎ことてい楽源(三二)は昨年四月中旬ころ好間村三反田土工八島光義さん(三四)から売つてやると、ボロクズ二千五百円相当を詐取した廉いで十五日平地区署に検挙された

## コックに暴行

名古屋市中村区井深町木村こと朴日光(三七)は市内田町飲食店員珠で飲酒酔いていの末、同店コック某に暴行全治三日の傷害を与え市署に検挙

## シャフトにまき込まる

十五日午前十時半ころ江名町北町佐藤良江氏所有底引船第二辰巳丸(三一トン)乗組員佐藤吉治(三〇)氏新潟県北蒲原郡南浜村字島見浜=は富岡沖百三十ヒロ海上で操業中、あやまつてブリッチ前に取り付けてあるドラムのシャフトにまき込まれ即死

# 湯本問題

湯本町の問題につき上申告を提出したが、その内容のうち重大な点は

自治法第七十八条に基き、不信任を提出されたと同様な結論となると解釈しているが果してどうか

右に関し石城地方事務所当局の見解によれば次の如くで議長も審議未了ではないと語つているし、また議会でも議案の徹回に賛成しているから審議未了とは認められない、どんな角度から見ても、自治法にふれると解釈は出来ぬという態度であり、専決処分に対しては

## 専決処分の見解

長の専決処分が議会の承認を得られなかつた場合の効力については

▲問市長村長の専決処分の結果の報告が議会の承認を得られなかつた場合の処分の効力はどうなるか。

▲答専決処分の効力には影響ない(昭和廿一年発乙第六四二各地方長官宛地方局長通帳による)となつており町長が職務執行機関として運営上専決処分することは、何ら自治法にもふれない

また問題の百七十八条は次の通りで、不信任案を出さなくとも、審議未了は不信任案を意味する(地方局長の通達による)という解釈に基くものである

第百七十八条

普通地方公共団体の議会において、当該普通地方公共団体の長の不信任の議決をしたときは、直ちに議長からその旨を当該普通地方公共団体の長に通知しなければならない。この場合においては普通地方公共団体の長はその旨を受けた日から十日以内に議会を解散することが出来る

## 実践目標

1会社接待費を極力節減する事
2宴会を簡素化しその回数時間を縮減する事
3不健全な饗宴贈与を止める事
4会社諸行事(祝賀記念品等)を簡素化する事
5形式に流れる葬儀の供物を廃止する事
6営業用の歳暮中元等の贈答を節減する事
7営業用の年賀状、時候見舞等の行過ぎを自粛する事
8餞別送迎等を自粛する事
9諸集会に於ける時間励行する等時間の浪費排除に努める事
10其の他各般に亘る無だの排除冗費の節約を行うこと

# 新生活の運動

## 平商工会議所が提唱

平商工会議所でも、経済同友会の提唱している新生活運動を起すことになり、各方面へ呼びかけているが、その要綱は次の通りである

# 法規上難点なし

## 石城地方事務所の解釈

# 緊急社告

## 十七日平市公会堂で開催予定の時局講演会は都合により延期しました

**湯本・内郷・小名浜等の開催予定も同様て、追つて開催日を発表します**

常磐毎日新聞社

# 赤痢の予防調査

## 流行の防止に大童

平保健所では厳寒期に入り赤痢が猛威を振い十五日現在までに同所管内町村に四十八名が発生(昨年は三名)したので予防策として次の日程で保菌者の一せい調査を行う

▲十八日夕来▲十九日植田、錦▲廿日鹿島▲小名浜▲廿一日江名、豊間、廿二日泉、渡辺▲廿五日上遠野、入遠野▲廿六日川部▲廿七日山田、田町▲廿八日永戸、三阪廿九日小川三月三日湯本▲四日内郷▲五日好間▲六日赤井▲七日四倉、大浦▲十日夏井、草野▲十一日磐崎▲十二日前十三日平

# 磐農勿來分校

## 二千万円で増築決る

磐城農業高等学校勿来分校では長らく教室不足で悩んでいたが、この程第二部校舎敷地として同町窪田の六千三百坪を買収し、予算二千万円で新築する、完成の暁には勿来分校も二部生徒二百名を募集し修学させることが出来る

## 酒の上からケンカ

石城郡永戸村合戸農業松崎叶(四四)は一月十六日午後同村役場会議室内で酒に酔い同字農業細谷正二さん(三)とささ細なことから口論、同人を殴り倒した上左胸部をけり上げ助骨を骨折、全治二週間の傷を与えた廉いで十五日平地区署に検挙

# 問題の百七十八條

の不信任の議決をしたときは、直ちに議長からその旨を当該普通地方公共団体の長に通知しなければならない。この場合においては普通地方公共団体の長はその旨を受けた日から十日以内に議会を解散することが出来る

## 実践目標

1会社接待費を極力節減する事
2宴会を簡素化しその回数時間を縮減する事
3不健全な饗宴贈与を止める事
4会社諸行事(祝賀記念品等)を

## 論壇

### 住宅政策の確立

城山山人

春ともなれば結婚シーズン何処でも最大の幸福を求めて楽しい挙式が行われている。美しい花嫁姿を眺めると青春を呼び戻したようなすがくしい気分となる。しかし結婚はしたけれども家のない悩みの新婚家庭が多い

家のない悩みは単に新婚家庭許りではない。平市内にも幾多の悲惨な例がある、たとえば六畳の部屋に親子十人も寝ているなどという実例を耳にし、市役所の調べに依つても、家を要求している人々は五六百戸に及んでいるというこの家のない人々のため今年こそ家を与えたいものである

市営住宅は三月に入ると完成する、僅か三十五戸であるが、申込み者は倍の七十余に及んでいるという。僅か十五戸とは何を標準としたものでつては、現在のところ一つの夢にしかすぎない

大竹知事は県民への公約として一千七百戸の公営住宅建設を計画し、平市は十五戸申込んでいるという、僅か十五戸とは何を標準としたものであるか判らないが、県の計画によると県費で県下五都市に一戸廿五万円の予算で十一坪のものを百廿戸新築する予定であるという。また補助住宅も三百三十戸、住宅金融公庫住宅は八百戸から一千戸のワクもあるという。このように各種の方法で住宅が新築される明るい見透しが出来た

このような計画がハツキリした以上市としても本腰を入れてオンリー十五戸程度でなく大きなワクを定めたらどうだろう一体市当局には住宅政策が確立してあるかどうかを質したい。市には住宅不足が六百あると仮定しこれに年々補給せねばならぬ老朽家屋も加算して、五カ年間には市民に住宅不足の悩みを完全に解消せしむるような根本計画を断行してはどうであろう

## 送の噂

国鉄では人員整理をなし配置転換を図ろうと今度退職者を募集した、ところがワンサく押しかけて予定人員をはるかに突破している▲これは妙ちやと当局が調べたところ今年限り一時賜金の制度がなくなるというのでわれもくと退職を届出て、タンマリお金をもらつて他に転業しようというエコノミストが多かつたわけ▲平駅のみでも機関区長ひとり残つて全部退職と異動という、平駅始まつて以来の大異動となつてしまつた▲伝えられるところによると、勇退と決定した大垣平駅長は百五万円ももらうだろうと他人のふところを計算して喜んでいるものもいる

## 電力事業再び悪化

### 各町村にも節電呼びかく

一時好転かと見られた電力事情は再び悪化の一途にあるので、東北電力平営業所では週二回休電のほかに十五日夜から管内各町村の緊急停電を二十日ころまで続けられる見込み、なお平市は特に保安関係上緊急停電は電力事情最悪の場合まで実施しないことになつているが、緊急停電を考慮、極力節電協力を同営業所では呼びかけている

## ケンカして捕る

石城郡草野村下神谷水アメ製造業朴定陽(三三)は昨年九月廿七日ころ同字地内路上で、同村国鉄職員阿部国雄さん(三九)と、さ細なことから口論、顔面を殴つた廉いで十五日平地区署に捕まつた

## 県物産展

### 一日から福島て

県物産館主催第一回優良県産品推奨展示会は三月一日から五日間、県物産館で行われる。出品は県内産に限られ県内で加工、生産されたもの、優秀品には県中小企業振興本部長、同商工会議所連合会長同貸易振興会長賞及び記念品が贈られる

## 社党右派

### 二十五日演説会

社会党浜通り協議会主催の時局批判講演会は▲廿五日植田、上遠野勿来、小名浜、湯本▲廿六日内郷、平、四倉で開く講師は浅沼右派書記長外十名

## 水素の電線

### 不良ら切断す

小名浜町高山、日本水素堤内検量台建屋引込線第二種ゼツイン電線百二十五米、時価三千七百円相当が九日―十二日の間に盗まれているのを発見、十四日小名浜地区署に届け出た、同地区署では同日同現場附近をうろついていた少年某ら五名の不良連の仕業と見て追求中

看護婦募集(数名)
資格経験不問
耳鼻咽喉科 鈴木医院
平市田町(電六一三)

整形外科 胃腸外科
内科 レントゲン科
竹林外科病院
平市駅前大通り
電八一一・六〇八番

平市四丁目
薬局 内闘
電40番

募集
一、機械工又は植字工 一名
一、文撰工 二名
右經験のある方(詳細面談)
平市紺屋町
加納活版所

あんまりムヅかしい!!
藤越の五円当て懸賞は見当がつかぬという評判ですので締切を延期いたします
第一ヒント
五円銀貨はマスを揺つて最大限に入れました
第二ヒント
おおよそ一万円前後です
締切延期 二月二十四日
発表 三月一日
投票券は店内どの売場でも差上げますから店員にドシ〳〵お申付け下さい
越

日平送電線

# 七億圓で着工 常磐地區待望のうちに始る

待望の日和田―平間十五万ボルト送電線はいよいよ三月一日着工することに決まつた。既に東北電力平営業所には建設事務所が設けられ準備が始まつた。所長は岡本店木下甲子男、工務課長には渡辺好弘両氏が任命され本月下旬までには赴任する。この工事は送電線架設だけで工費四億円かかるといわれこのほか磐崎村白鳥地内七千坪（うち二千坪は住宅地）に変電所を工費約三億円で新設する。結局総工費は約七億円程度掛るとみられ、鉄塔二百十二基（送電線、アルミ製で太さ二百卅スケアー）も七月一杯には完成する予定である。これが出来上れば常磐地区に六万ボルト十回線（六万ボルト一回線は二万五千キロワット時を送電する）が引かれ電力不足の悩みは一掃される訳で既に九万キロワット時（現在需要量七万キロ――八万キロワット時）の追加申込みがあり東化電力では平営内の十五発電所の出力とにらみ合せて不足の分だけ送電する予定で既に申込みに従つて六万ボルト十回線のうち平発電所営内二回線、夏井方部二回線、小名浜方部四回線（うち日本水素二回線専売公社小名浜工場一回線）常磐炭礦二回線と送電計画を樹てている。また日平送電線の完成に伴い従来基礎産業が遷弱だという理由で手控えていた市中銀行がどしどし常磐地区の産業母体に融資を行うとみられ、家庭停電が解消するばかりでなくこの面でも産業振興上明るい見通しが見え始めている。なお将来同電力側では前記白鳥地内に第二次計画として十五万ボルト送電線（十六万キロワット時）の受入れ第二次工事を予定しており見返り資金の事情が許せば平営業所営内に四万五千KWAの変電所二ケ所を設備するハラがあるといつている

## 快進丸の引揚げ

### 三月から着手の予定

さきに福田町小浜沖の日きゆう丸引揚船の許可を申請していた東京都日本橋区小舟町金子貞治氏（金子海事部）では十五日今度は小名浜海岸に沈没している第八快進丸（九一四トン）の引揚許可を海運局小名浜局に申請した。これは所有者東洋サルベージのもので去年三月暴風のため沖合で一年近くさらしものになつていたが、今夏より姿を消すようになる見込みで所有者との引揚交渉の話がきまつて三月初旬頃より引揚を開始し、約三ケ月で完了する

## 教組役員選挙は十九日

県教組役員改選は十九日行われる

## 船員のため巡回文庫

### 小名浜で家族らへも配布

海運局小名浜支局では今年から船員の慰安と教育の施設として新たに巡回文庫を設置した。これは現代、社会、生理衛生、社会科学など万般にわたつた書籍二百冊で、毎月本局から巡回するもので、今月は百七十冊が到着している。同支局では今までの船員のこの種利用は少なく、規定としては船員とその家族に限られていたが、漁業海事者にも閲覧を許可するので相当利用されるものと見ている、なお貸出し期間は二週間である

## 上荒川農道

### 改修を陳情す

平市上荒川代表大河原忠治氏らは十五日同地内農道（内郷町高野作から平―小名浜県道まで）三キロ改修を廿七年度失業対策事業に織り込んで早急にやつて欲しいと、平市役所に陳情した、同部落附近は農道が悪く早くからその改修案

## 石城未亡人連合会

石城、平未亡人連合会では十六日午後一時から石城地方事務所会議室で役員協議会を開き、二十七年度予算、同事務計画、連合協議会運営などについて協議した、平市人食い人種のように毒々しい口紅をつけて、ヒステリーを起したときのように、マユを八の字に逆立て、およそ不似合な色彩の服を身につけて歩くアヒルのような女性の群を市内から追放することは出来ないものだろうか

◇

これらは男性側から観ても困つた存在であるが、女性側としてもいやなものではないだろうか。この春からこんな困つた女性の姿を市内から姿を消さしむるような方法をとりたいものである（終）

## これはこまつた

戦後の風潮はやや下火となつたというものの、春ともなれば市内にチラホラいやらしい風景を見かける。エスキモー人かと間違えるような派手な服装をして市内をのし歩くく女性らの群を見ると、依然アプレ女性が多いことを物語つている

剤ともなるが、あまりケバくくしい女性を見るといやらしい感じのほか何ものもない。戦後アチラからデザインブックが輸入されてから、女性らはその昔のアツパツパ時代の洋服を近代的に身につけるまでの研究が進んで来たようだがその中に交つていやらしい女性らは跡を絶たない

◇

## 石城未亡人連合会

石城、平未亡人連合会では十六日午後一時から石城地方事務所会議室で役員協議会を開き、二十七年度予算、同事務計画、連合協議会運営などについて協議した、平市

## 文化講座の無欠勤者へ

### 公民館長から表彰状

平公民館主催の文化講座は昨年四月から市内各小学校単位で好評のうちに開かれていたが、十六日第二小の修了式を皮切りにそれぐく修了式が行われる

なお同講座期間中無欠席者第一小十四名、二小十名、三小六名四小三名、五小十三名、六小二十八名計七十四名に対しては長谷川公民館長からそれぐく表彰状と記念品が贈られる

十六日行われる第二小学校分の修了式で表彰された人は次の通り

大内キク子、会川ハル、万崎しめ、大和田コウ、渡辺フク、八島ミエ、田中新吾、松田君子、野木キヨノ、本田トキ子の諸氏

なお同講座で昨年無欠席で賞された北白銀町あんま業高木正吉氏妻は今年も参加、その熱心さは関係者から賞賛されている

## 自転車ドロ余罪

平市署では去る八日自転車ドロ現行犯で検挙した安積郡三輪村生れ中

住居不定無職吉川祐兄こと吉川一三(三)の取調べを行つたところ、昨年十一月ころ平駅汚職事件の口火を切つた石城郡好間村北好間炭礦賞任者阿部信義(三九)ら二名と共謀して、同炭礦石炭三トンを盗んだことが判明した、なお同署では余罪相当あるものと見て目下追求

## 宗教法人法説明会

宗教法人法に基づく認証申請指導会は廿八日午前十時から市内長橋町性源寺で各宗教団体の主管を集め宗教法人法の説明会を開く石城管内の神社は二百八十一、社寺は百四十二、その他十八である

## 卒業生を迎えて

### 平職安八割就職目標

平職安所では三月卒業期を控えて管内四十中学校を巣立つ卒業生の就職希望者数と求人数を調べて、いたが十六日までとまつた。それによると全卒業生六千八百十一名（うち男子三千四百卅五名、女子三千三百七十六名）中、就職希望者は千三百四名（男子七百四十二名女子六百廿二名）で求人先は郡内三百六十名、郡外百卅名計四百九十名となつており求人は既に三割八分強に達している。なかでも石炭景気でうるおう常磐地区各炭鉱からの求人が今年は多く、糸へん景落で急減した求人の不均衡がこれによつて今年は破れないで済みそうだと平職安所では明るい見通しをたてている。また同職安所では希望者の知能、学力テストを行うかたわら大口求人を除いて八割就職の目標をたて小まめに郡内の商店を訪問して開拓し昨年の実績六割を上回るよう努力しているといつている

## 鉄ヘンドロ送検

内郷署では同町宮無職かじ内万里(三)を十四日窃盗容疑で身柄送検

## 多賀層を立証する

### 海象の牙を四倉で発見

茨城、福島両県の太平洋岸に沿つて散在する多賀層は、第三紀中新世末期の多賀海侵時代にたいせきされた地層だと主張する故大塚彌之助東大教授、故徳永重康早大教授の学説を十分に立証する約一千万年前の海象（ODOBENUS）のきば二本が昨夏平工高教官小松山元氏(五三)―早大理工学部出身―の手で四倉町高校新築敷地内から発見され、昨年十二月はじめ同氏が平地学同好会一週年記念研究発表大会の席上発表、多賀層の層序および地質時代を定めようと世界的標準地質時代の層の対比を裏づける標準化石をめぐつて異説が出ていた折だけに、学会の注目をひいている。このきばは象げ質のみで無根歯、舌側にみぞがあつて断面が曲玉状になつているのが特徴。外国ではかつてベルギーで発見されたほか我国では常磐地方（産地不詳）から発掘した不完全なきばが、早大獣類学標本室にもあつたが戦災でそう失し、現存しているものではこんどのきばが日本唯一のものとみられている。一方多賀層前期に属する磐崎村長倉地内からデスモスチルスの歯、また平市神谷地内からデクロケロスの歯が大正年間故徳永博士によつて発掘されており、この海象のきばとあわせては乳動物の進化度を知る上からも学会の注目を浴びている。当時ベーリング海の海底が沈降したため海底が非常に深くなり北極寒流が太平洋岸に押よせてきたため、その寒流にのつて極洋性の海象が常磐地方にせい息した事実を立証するもので早大理工学部直良敬授もこのきばが学説通り第三紀中新世末期（ポンテイアン時代）のものであると同意し学名をオドベナス、ニイポニイカス（ODOBENUS、NIPPONICUS）と仮称した常磐地区は標本的で順序よく一大研究室のような地層を呈している為戦前から東京、東北、京都など各大学が研究のため訪ずれていたが多賀層の地層時代は概括的にしか判らず、推測の域を出なかつたものである。学会に異常な反響をよび、発表以来同教官の許には各方面から紹介や参考資料提供の手紙が寄せられている。同教官は早大理工学部在学中から故大塚、徳永両博士に師事、以来卅余年地質学研究に没頭しとくにこの十年間常磐地区の多賀層について研究、足掛け十三年目で遂に海象のきばを発見したもの

## 新潟と小名浜線の経過道路を協議

内郷町では十五日午前九時から都市計画委員会を開き、新潟――小名浜路線問題につき協議し、結局町案としての鹿島街道―谷川瀬―荒川―御まや―学校通学道路を抜けて鬼越を通過して好間街道に通ずる案で各関係方面に折衝してから進むことになり、十六日午前十時から経済委員会を開き再協議し町発展、常磐炭礦の将来に鑑みての産業道路なので町執行部も慎重に進めることになつた

## 湯本親農会創立總会を開く

湯本町関船地内青年親農会では十五日午前十一時から同町公民館日本間で創立、総会並びに研修会を開き幹事高原氏の司会により農業振興に関する指導講演として平市農業改良普及会の遠藤技師「そ菜園芸について」湯本町農業改良指導員中村技師「当地方における農業経営」同所武野助手「新肥料の使用について」などがあつた

## 湯本青年連絡協議会

湯本町青年連絡協議会では十七日午後六時から同所公民館会議室で拡大評議員会を開き、役員改選並びに今後の方針につき協議する

## 磐城歌謡協会生る

音楽、演芸を普及しようと常磐炭礦音楽部では、十七日午後一時から内郷町浅野記念館で磐城歌謡文化協会の発会式を華々しく挙行する

## 内郷の水道四期工事

内郷町では第四期水道本管工事である樫下地内から――内町字高橋地内架橋下までの六百五十五米の工事を急いでいたが、廿七年度計画である架橋下新川横断工事を附帯工事として経費の都合で施設することになり、十六日午前九時から開いた水道事業部委員会で協議次期町会で決定なおこの計画遂行のため第四期工事である架橋下工事を中止していたが、この四十米にわたる伏越工事の入札決定と同時に引続き着工完成するもよう

## 補助金を早く

### 石城の寒冷地は悲鳴

寒冷地の振興のため、政府は寒冷地を指定して補助政策を断行することになつたが、まだその予算も判らず、指定された各町村では計画を樹てたけれど何時になつたら補助金が出るのか悩みのタネとなつている

寒冷地として指定された町村はこの他は二級地であるが

各村とも土地改良、排水、増産施設、かんがい水工事などを樹て、大野村の如きは土地改良事業に一億三千四百七十九万七千円を計上し、第一期工事に着手しているがこの補助がないと工事は中止せねばならぬ重大問題だと、県当局を通じて陳情することになつた

融資受度し
金額弐万円程度
（当方確実要細面談）
姓名在社（11）

おでんは三六
平市桜木町電一二八
石勝裏

割烹 澄月

無尽と預金
平市大町 電110・378番
株式会社 大東相互銀行

最古の経験と最高の品質を誇る
ダイヤモンド印 毛糸
特約店
ハシモトヤ糸店
平市銀座通り TEL14

東京堂のパンと洋菓子
東京の味をそのままに
銀座好みをそのままに
和菓子・さくら羊かん
長崎カステーラ
御進物御引物に御利用を！
ベーカリー 東京堂
平市才槌小路 電1108番
平駅前売店 電218番

平駅前 平凡 電509番
平凡特製の餡
◎平凡は生あんの製造を始めました
◎最も衛生的な最新式設備で
◎御家庭のおしるこ等には至極便利で経済的です
◎いかほど少量でも販売致して居ります。

平市撞槌小路
こうり おろし
五路小
書籍雑誌
文房具・紙製品
計量器
㊥ 鬼交堂 電313

カメラと材料は…
飯田カメラ店
平市紺屋町電一三六五番

多物一掃特別大奉仕！
5割引から1割引 2月末日迄
★MS式毛糸手編実習部新設★
生徒募集2月14日より（4ケ月）
フロコヨ
平市四丁目 電401番